

令和7年度 東京都福祉人材確保対策推進協議会 第2回専門部会（普及啓発部会）
議事概要

1 日時

令和7年10月9日（木） 午後2時から午後4時まで

2 場所

ビジョンセンター西新宿304

3 主な意見（議題：福祉人材集中PR月間の取組について）

- ・画像生成ジェネレーターが、今年はいくつかの選択肢から「#なにゆえ私が福祉職」の後に続く言葉を選べるようになっていたり、背景も選べるのはとてもいいと思う。
- ・ジェネレーターやキャリアマップなど、前回よりもグレードアップして非常に良くなった。マップも、押して触りたくなるようなデザインでとても良い。
- ・ジェネレーター生成画像は、会社のコーポレートカラーを使用することや、ロゴと一緒に投稿すると、閲覧した方へのPRになると思うので有効と考える。
- ・当事者やご家族は、福祉施設に感謝している方も多くいると思う。今回ポスターを作成したということで、いろいろな企業にお声かけする時に、「頼るのか」「応援するのか」といった、当事者ご家族の投稿を想定したキーワードが入ったチラシと一緒に説明すると、協力を得やすいのではないか。
- ・今年は予算の関係で難しいと思うが、今後、ホームページ上で、実際の投稿例などを集めて紹介する際に、「#なにゆえ私が福祉職」の後に続く言葉の種類ごとにソートして見れるような構成にできると良い。また、「推しの職員」を紹介する利用者様の声を集め紹介するページがあると面白い。
- ・保育の分野で、このキャンペーンをどうやって広めるかについては、保護者への訴求力が重要になってくる。子供にとって本当にいいものなんだ、という評価をしてもらえれば、保護者への協力が得られやすくなると思う。SNS上のほか、例えば区民広場や公園の一角にワークショップなどのイベントを展開することで、キャンペーンの広がりが期待できるのではないかなと思う。
- ・「#なにゆえ私が福祉職」のあとに続く選択肢として、例えば保育士などの職種分野を選べるようにするのもいいと思う。
- ・投稿にリポストや「いいね」をつけるだけでも、大きな広がりにつながるの、その呼びかけも行うと良いのでは。
- ・キャリアマップのようなもので、福祉の仕事に関する情報を拾いやすくカテゴライズすることは、良いと思う。福祉の仕事は奥が深く、無関係の人にとっては本当に全く分か

らない世界なので、このように分かりやすいものがあると良い。

- ・盛り上げの協力依頼に当たっては、福祉業界全体で盛り上げるとするならば、11月11日は「介護の日」ではあるが、児童分野も一緒に盛り上げようという声かけが良いのでは。
- ・自治体ごとに、自治体内の連携の濃度に差はあるが、高齢・児童・障害それぞれの分野がお互いに声を掛け合うことで、横ぐしで連携が取れると思う。
- ・今回、養成校の学生にもインタビューを行ったということで、ホームページ等の各コンテンツを外国人向けにも対応できたらなお良い。
- ・インフルエンサーによるPRについて、年代も幅広く、バランスの取れた方に訴求ができると思う。
- ・一斉投稿呼びかけを11月11日としている点、この日は他にも「〇〇の日」に設定されやすい。とすると、SNS上でも様々な投稿の中に埋もれてしまう可能性があるので、一斉投稿を別の日に設定することも検討して良いと思う。